

一般社団法人

関西コンバーティング ものづくり研究会

2024年度 会員募集のお知らせ

古来より、一大消費地である都(みやこ)と、その消費を支えるための周辺地域として、関西地域にはさまざまな地場産業が発展してきました。たとえば、雅(みやび)をまとうための糸、いわゆる糸偏産業に端を発して今日に至っているコンバーティング関連企業も数多く点在しています。また、近年では光学系フィルムや各種のエレクトロニクスデバイスの集積地としての注目を集めていたのも事実です。関西は、大・中・小、さまざまなコンバーターが切磋琢磨し発展してきた地でもあります。

「実際のものづくりの現場で手を汚していかなければ、日本に、ものづくりのノウハウなんて残りはしない」。そんな危惧を常々抱いていた大阪府立大学・吉田弘之名誉教授を本研究会の会長職(初代会長)に、自らも大学発のベンチャー企業で『コンバーティング』の世界を实践された大阪市立大学工学研究科・中山弘教授を副会長職に(その後第2代会長に)戴き、一般社団法人大阪府産業支援型NPO協議会・原田和夫さんをはじめ、関係機関・企業の有志の方々のご協力を得て、関西コ

ンバーティングものづくり研究会は2013年5月に正式発足をいたしました。

2023年4月より、さらなる継続と発展を見据え、一般社団法人に移行し再出発しました。これまで同様、年4回の研究会活動と、プラスαのイベントを開催していく予定です。社会がめまぐるしく変化する中、「関西のものづくり」の持続的な発展に資するとともに、コンバーティングに関わる「人」「技術」「知恵(情報)」を有機的なネットワークへと結びつける場でありたい、そう思っております。

是非、本会への入会をご検討くださいますようお願い申し上げます。



2024年度の研究会幹事と事務局メンバー

[研究会概要]

名称：一般社団法人 関西コンバーティングものづくり研究会
 設立：2013年5月
 会長：堀邊 英夫 大阪公立大学大学院 工学研究科 物質化学生命系 専攻 化学バイオ工学分野 高分子化学研究グループ 教授
 副会長：福島 和宏 プロマテック株式会社 代表取締役 / 立命館大学理工学研究科 客員教授 / JAXA 研究開発部門 研究アドバイザー
 井上 義英 株式会社美方 代表取締役
 幹事：上利 泰幸 一般社団法人大阪工研協会 常務理事・事務局長 / 高分子学会フェロー
 坂本 史朗 NPO 法人ものづくり人材アタッセ 理事
 平岡 重道 NPO 法人テクノメイトコープ 技術相談員
 野村 和弘 ケー・レーザー・テクノロジー・ジャパン株式会社 顧問

渡辺 恒太 東レ株式会社 フィルム事業本部 ルミラー事業部門
 諸岡 信一 MORROW CREATION / 大阪産業創造館「ビジネスチャンス倍増プロジェクト」マッチングナビゲーター
 中谷 充晴 東洋紡株式会社 総合研究所 堅田フィルム技術センター グループリーダー
 岡村 晴之 大阪公立大学大学院 工学研究科 物質化学生命系専攻 応用化学分野 准教授
 松浪 卓史 奥野製薬工業株式会社 取締役 総合技術研究所 所長
 大槻 亨 大槻工業株式会社 代表取締役
 籠 恵太郎 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 森之宮センター 物質・材料研究室 プラスチック成形工学研究室 主任研究員

(2024年1月末現在 順不同)

初代会長：吉田 弘之 大阪府立大学名誉教授
 第2代会長：中山 弘 大阪市立大学名誉教授



関西コンバーティングものづくり研究会 2023年度活動内容

関西コンバーティングものづくり研究会10周年 & 一般社団法人移行記念パーティー

2023年4月14日(金) 大阪国際会議場

- 講演(1): 「建物に要求される機能と建材の果たす役割 ~SDGs達成に向けて~」
株式会社 奥村組 代表取締役 奥村 太加典 氏
- 講演(2): 「2025年大阪関西万博の最新動向について」
2025年日本国際博覧会協会 担当局長 (中小企業・地域連携) 堺井 啓公 氏
- 講演(3): 「シート型エレクトロニクスの活用『街づくりと医療』」
大阪大学 産業科学研究所 名誉教授 関谷 毅 氏
- 講演(4): 「デジタル技術活用によるフィルム生産プロセスの改善・現場力の向上」
株式会社カネカ 滋賀工場 AI・デジタルで考える工場センター センター長 花田 功治 氏

第1回 KCM 定例研究会

2023年6月9日(金) 御堂会館 4階ホール

- 講演(1): 「電池の構造を原理から見直してみよう」
株式会社 Plan Be 代表取締役 長谷川 圭一 氏
- 講演(2): 「全固体電池の基礎と主要材料技術」
大阪公立大学大学院 大学院工学研究科 物質化学生命系専攻 准教授 作田 敦 氏
- 講演(3): 「太陽光発電のトレンドと挑戦」
立命館大学 理工学部 教授、スカラズ株式会社 代表取締役 峯元 高志 氏
- 基礎講座① 「接着の基礎と応用」
大阪公立大学大学院 工学研究科 物質化学生命系専攻 化学バイオ工学分野 教授 佐藤 絵理子 氏

第2回 KCM 定例研究会

2023年8月4日(金) 御堂会館 4階ホール

- 講演(1): 「有機 EL ディスプレイの高性能化に向けたコンバーティング技術への期待」
金沢工業大学 工学部 電気電子工学科 教授 三上 明義 氏
- 講演(2): 「フレキシブルディスプレイを目指した酸化物半導体薄膜トランジスタの研究」
奈良先端科学技術大学院大学 物質創生科学領域 教授 浦岡 行治 氏
- 講演(3): 「耐屈曲性ポリエステルフィルム」
東洋紡株式会社 敦賀フィルム技術センター 松村 芽衣 氏

- 講演(4): 「ディスプレイ産業の動向と部材市場」
Ukai Display Device Institute 代表 鶴飼 育弘 氏
- 基礎講座② 「接着の基礎と応用」
大阪公立大学大学院 工学研究科 物質化学生命系専攻 化学バイオ工学分野 教授 佐藤 絵理子 氏

第3回 KCM 定例研究会

2023年10月6日(金) 御堂会館 4階ホール

- 基礎講座③ 「接着の基礎と応用」
大阪公立大学大学院 工学研究科 物質化学生命系専攻 化学バイオ工学分野 教授 佐藤 絵理子 氏
- 技術紹介
「『JIS K 7317: 2022 プラスチック機能性フィルムの引っかかり硬さの求め方』の制定経緯と内容について」
機能性フィルム研究会 事務局 岡田 裕宏 氏
- 会員紹介: 「TIの紹介、及びTIフィルム部門」
東レインターナショナル株式会社 フィルム部門加工開発・品質保証室 服部 哲也 氏
「水処理・環境部門」ライフグッズ部 佐藤 大介 氏
- 講演(1): 「サントリーならびにアールプラスジャパンによるプラスチックに関する取り組み」
サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 部長 株式会社アールプラスジャパン 執行役員 角倉 剛 氏
- 講演(2): 「バイオプラスチックの技術動向と将来展望」
大阪大学大学院 工学研究科応用化学専攻 教授 宇山 浩 氏

関西コンバーティングものづくり研究会定例研究会 / 機能性フィルム研究会共同例会

2023年11月10日(金) 京都市産業技術研究所

- 講演(1): 「京焼・清水焼からファインセラミックスへ～釉薬も電子セラミックスも機能性フィルム」
京都市産業技術研究所 産業技術支援センター 材料素材技術グループ 主席研究員 高石 大吾 氏
- 講演(2): 「京都高度技術研究所が取組む『起業とイノベーション創出支援』について」
京都高度技術研究所 (ASTEM) 地域産業活性化本部 本部長 孝本 浩基 氏
- 講演(3): 「フレキシブル熱電発電モジュール『フレキナー®』による、様々な独自熱電発電技術を基に、地球温暖化防止に貢献する!」
株式会社Eサーモジェンテック 取締役会長 南部 修太郎 氏
- 講演(4): 「素材・化学産業におけるイノベーション創出」
ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社 取締役パートナー 山本 洋介 氏

■ 2024年3月15日(金) 大阪府立男女共同参画・青少年センター特別会議室
ハイブリッド開催(対面+オンライン)

- 講演(1) 近畿経済産業局 次世代産業・情報政策課 課長 土屋 貴史氏
- 講演(2) 日本ツクリダス(株) 代表取締役社長 角野 嘉一氏
- 講演(3) クロスコンパス(株) デジタルビジネス部 プラットフォームビジネスグループ 的場 大祐氏
- 会員紹介 互応化学工業(株) 研究部 榊原 輝氏
- 基礎講座④ 大阪公立大学大学院 工学研究科 教授 佐藤 絵理子氏

■ 2024年5月24日(金) 御堂会館4階ホール
ハイブリッド開催(対面+オンライン)

2024年度定例研究会日程 [予定]

- 第1回定例研究会：7月12日(金)
- 第2回定例研究会：9月13日(金)
- 第3回定例研究会：11月8日(金)
- 第4回定例研究会：未定

※いずれも予定。ホームページでの確認をお願いします。

関西コンバーティングものづくり研究会 2023年度会員企業一覧

ACC (株)	サカタインクス(株)	(株)日本触媒
(株)A.P.I.	佐々木塗料(株)	日本タングステン(株)
BELLMATIC (株)	澤村電材(株)	(株)ニューロータリー
DIC (株)	(株)シーブロン化成	(株)ネオス
(株)IS スリッター	住友金属鉱山(株)	(株)ノガミインターコネクト
(株)KRI	住友ベークライト(株)	パナック(株)
KTX (株)	ゼネラル(株)	原田産業(株)
MCC トレーディング(株)	(株)ゼロレーベル	ハリマ化成(株)
MTO 技術研究所	相互印刷(株)	ヒューマン・テック研究所
NISSHA インダストリーズ(株)	大王加工紙工業(株)	兵庫県立大学大学院
(株)ODK	(株)大共	ヒロ クリエイティブ
アイム(株)	(株)タイセル	フジコピアン(株)
アクト電子(株)	大東化工(株)	(株)不二鉄工所
(株)アジア粘着商会	大同化成工業(株)	ペーパークラフト(株)
(株)イオックス	大日精化工業(株)	(株)ホウライ
池上交易(株)	高松油脂(株)	松尾産業(株)
(株)イトウ六	田中紙管(株)	(株)松本製作所
尾池工業(株)	(株)タンケンシールセーコウ	マン・ウント・フンメル・ジャパン(株)
王子ホールディングス(株)	ツジカワ(株)	(株)美方
近江金糸(株)	帝国通信工業(株)	三谷電池(株)
大倉工業(株)	テクノオフィス神戸	三井物産プラスチック(株)
大塚テクノ(株)	特定非営利活動法人テクノメイトコープ	三菱ケミカル(株)
大槻工業(株)	東京ユニケム	三菱製紙(株)
小川創造技術研究所	東洋インキ(株)	(株)三ツワフロンテック
奥野製薬工業(株)	東洋紡(株)	もりぐち中小企業診断士事務所
角林商事(株)	東洋包材(株)	安田産業(株)
春日電機(株)	(株)東洋レーベル	(株)山文電気
カラヤン(株)	東レ(株)	山本産業(株)
関西巻取箔工業(株)	東レインターナショナル(株)	ユニチカ(株)
カンセンエキスパンダー工業(株)	(株)トービ	(株)ユボ・コーポレーション
錦城護謨(株)	トーヨーケム(株)	米島フェルト産業(株)
倉敷紡績(株)	ナイトック工業(株)	ローヤルテック(株)
グンゼ(株)	長岡産業(株)	(株)ロボット工業
恵和(株)	長瀬産業(株)	(株)ワイ・ドライブ
ケー・レーザー・テクノロジー・	中本パックス(株)	
ジャパン(株)	ニチモウ(株)	
(株)神戸製鋼所	日信商事(株)	
互応化学工業(株)	日鉄ステンレスアート(株)	
五洋紙工(株)	日本航空電子工業(株)	

2023年12月時点での会員数と入会種別：
法人会員77、個人会員22、シニア会員
14、賛助会員3、合計116の団体・個人
です。

関西コンバーティングものづくり研究会 会則

第1条 設立目的

関西地域には、コーティング、ラミネート、印刷、スパッタリング、CVD 技術などのフィルム加工技術業者（コンバーター）が存在し、それら卓越した技術をもって日本の産業を支えている。しかし、経済がグローバル化するに従い、エレクトロニクスデバイスなどの生産の集約化は進むと「小回りがきく」「特化した卓越技術」「高精細なものづくり」など、これまでの特長を活かした製品開発が難しくなっている。このため本研究会では、多様なコンバーティング技術が集う関西においてコンバーティング分野における「ものづくり関西」の復権を目指すとともに、技術開発分野でのリソース不足の問題や、下請体質の脱却など、中小企業が直面する問題に対して、アライアンスを構築することで相互補完の関係を築くほか、情報提供という側面から支援していく。それを基に、中小企業でありながら国際競争力のある企業体質、もの作り体制の構築、新しい加工機械・システム等の設計製造に資することを目的に設立されるものである。

第2条 名称

本研究会は関西コンバーティングものづくり研究会（以下、本研究会と称す）と称し、事務局の所在地は株式会社加工技術研究会 大阪営業所（大阪市淀川区西中島4-3-21）に置くものとする。

第3条 事業および活動

1) 本研究会は、コンバーティングに関連するものづくりに必要な技術情報、マーケティング、若手育成に関する勉強会を年4回、それとともにワークショップや工場見学会を定期的に開催する。

第4条 会員

本研究会の会員は、下記に定める法人会員、個人会員、賛助会員から構成されるものとする。

- 法人会員は、本研究会の趣旨に賛同し、本研究会に関する事業（加工業）を営んでいる企業団体とする。
- 個人会員は、本研究の趣旨に賛同する大学や公的機関に所属する研究者、コンサルタント、またはコンバーティング関連業界において経験を有する個人とする。シニア会員はそれらの企業を定年退職した個人とする。
- 賛助会員は、本研究会の趣旨に賛同し、事業を営んでいる企業団体とする。
- 本会の目的に反する行為があったと認められる会員に対しては、幹事会の決議により、これを除名することができる。

第5条 会費および取り扱い

1) 会費（勉強会の参加費を含む）は下記に定めるものとする。

法人会員の会費：年 30,000円

年会費を納入した法人会員・賛助会員は、1社当たり3名まで本研究会の勉強会に無料参加できるものとする。

個人会員の会費：年 10,000円

シニア会員の会費：年 5,000円

賛助会員の会費：年 50,000円

2) 年度途中での退会申し出の際はその年度の年会費は払い戻さないものとする。

第6条 組織

1) 本研究会は会長1名、副会長3名、幹事若干名、会計監査1名から構成され、必要に応じ顧問を置くことができる。

2) 幹事会は、会長、副会長、幹事の参加をもって開催されるが、本人の出席が不可の場合、代理出席も可能とする。

3) 事務局は加工技術研究会が担当し、幹事会の運営方針に基づき会務を遂行するものとする。

4) 会長、副会長、幹事は任期を原則3年とするが、再任は妨げないものとする。

第7条 経理・会計

1) 事務局が本会の経理業務を責任持って遂行する。

2) 本会主催の行事で発生した経費収支は速やかに幹事会に報告するものとする。

3) 年度終了後、会計監査を受けて速やかに総会で会計報告をしなければならない。

第8条 秘密保持

1) 本研究会の会員は本研究会で得た情報を自社以外の第三者に漏洩してはならない（すでに所有されている・公知の事実を除く）。

第9条 事業年度と総会

1) 本研究会の事業年度は平成25年度を除き毎年4月1日から翌年3月30日とする。毎年7月までに定時総会を開催する。

2) 本研究会の定期総会では役員人事、事業計画、予算概要、事業報告、会計報告、監査報告を行い、承認を得るものとする。

第10条 補則

1) 本会則に定めた以外で、本研究会の運営上に必要な事項は幹事会で協議の上、定めることができる。

2) 各条文中、別途定めが必要なものに関しても同様とする。

第11条 附則

本会則は平成25年5月から適用する。

送り先 **FAX.06-6390-1502**

関西コンバーティングものづくり研究会 2024年度入会希望書

下記の入会会員種別にチェックを入れて、必要事項をご記入の上、FAX またはメール（info@kansai-kcm.jp）にてお送り下さい。折り返し、請求書をお送り致します。

- ・会員は研究会やプラスαのイベントに無料で参加できます。
- ・法人会員、賛助会員は3名まで無料で研究会に参加できます。
- ・シニア会員は定年退職した技術者、個人会員は異業界の技術者を対象としています。
- ・賛助会員は研究会予稿集に無料で広告掲載致します。

申込日 月 日

法人会員（年会費 30,000円）

シニア会員（年会費 5,000円）

個人会員（年会費 10,000円）

賛助会員（年会費 50,000円）

・関西コンバーティングものづくり研究会は免税事業者であるため消費税はいただきません。

フリガナ
氏名

貴社名

所属部署

住所 〒

TEL.

FAX.

E-mail:

備考欄

入会および研究会に関する
お問い合わせ先

関西コンバーティングものづくり研究会事務局（株式会社 加工技術研究会 大阪営業所内）

〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-3-21 NLC センtralビル

[TEL] 070-1506-8935 [FAX] 06-6390-1502

http://www.kansai-kcm.jp/ [E-mail] info@kansai-kcm.jp [担当] 蛭田、尾立、前野